

第30回道新杯全十勝少年（U-11）サッカー大会 兼 トラック協会杯 第28回全道少年団（U-11）サッカー大会十勝地区予選

開 催 要 項

1. 主 旨 北海道の少年サッカーレベル向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な少年を育成す
2. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会・一般社団法人十勝地区サッカー協会・
北海道新聞帯広支社・公益社団法人北海道トラック協会・一般社団法人十勝地区トラック協会
3. 主 管 一般社団法人十勝地区地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟
4. 後 援 十勝教育局・帯広市教育委員会
5. 期 日 平成28年8月27日(土)・28日(日)・9月3日(土)
6. 会 場 十勝川河川敷サッカー場
7. 参加資格
 - ① 「参加チーム」は、今年度(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
 - ② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただし、U-6選手の参加は認めないものとする。
 - ③ 同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
 - ④ 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用される。
 - ⑤ 当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は、本大会においては「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
 - ⑥ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)を有すること。
 - ⑦ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ていること。
 - ⑧ 「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険等)に加入していること。
 - ⑨ 「参加チーム」は日本スポーツ少年団に登録したチーム及び選手であること。
8. 参加チーム及びその数
 - ① 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者4名以内とするが、「参加チーム」が5学年だけで構成され、その人数が16名を超える場合はその人数まで登録を認める。
 - ② 複数チームの参加を認めるが、5学年の人数が14名以上であることを要する。ただし、参加チーム数により日程消化が困難であると判断した場合は、複数チームの参加を認めない場合がある。日程消化が可能な申し込みチーム数に若干の余裕があり、これを超える申し込みがあった場合は、5学年の人数が多いチームを優先する。
9. 競技規則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
10. 競技方法
 - ① 試合時間
試合時間は前、後半とも15分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用することがある。
 - ② 1次ラウンドは3チーム1ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック1位のチームが2次ラウンド(決勝トーナメント)に進む。
 - ③ 1次ラウンド順位は勝点(勝-3点、引分-1点、負-0点)、得失点差、総得点、対戦相手の順で決定する。ただし、同率の場合はリーグ戦終了後いわゆるPK方式で順位を決定する。2次ラウンド(決勝トーナメント)において時間内に勝敗が決しない場合は前後半各5分の延長戦を行い、なお決しない場合はいわゆるPK方式で勝者となるチームを決定する。
 - ④ 競技のフィールド
・フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
・その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。
・ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。
・交代ゾーン: 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける(ハーフウェーを挟んで3mずつ)
 - ⑤ 少年用4号球を使用する。
 - ⑥ 競技者の数及び交代
・1チーム8人の競技者によって行われる。その内1人はゴールキーパーとする。

- ・登録できる交代要員および交代の最大人数は8名(例外規定あり)とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

⑦ 競技者の用具

- ・競技者の用具については、大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」および「ユニフォーム規定」に従うものとする。
- ・選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ・ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種大会部会が別途定め規定に基づくものとする。

⑧ テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名までとする。ただし、「参加チーム」が5学年だけで構成され、その人数が8名を超える場合はその人数までベンチ入りを認める。

その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

テクニカルエリア(ベンチ)を出て指示を伝えることはできない。

⑨ 審判員

主審1名、副審2名、補助審判1名の計4名で割り当てどおり審判運営を行う。

11. 懲罰

- ① 本大会の予選は懲罰規定上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- ② 本大会は、本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
- ③ 本大会の規律フェアプレー委員会の委員長は(一社)十勝地区サッカー協会4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
- ④ 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ⑤ 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置においては本大会規律フェアプレー委員会において決定する。
- ⑥ 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている場合は、試合を停止する。
- ⑦ 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては大会規律委員会にて決定する。

12. 参加申込み

- ① 「参加チーム」は以下の手続きを期日までに完了すること。
参加申込書提出(所定のファイル)
- ② 大会参加料(6,500円)(内連盟負担金500円を含む)の納入 申込み締切日までに下記指定口座に納入すること。
複数参加希望のチームは、申込書に2チーム目の記載をし、申込み締め切り後、参加可能と認められた場合に2チーム目の参加料を納入すること。
- ③ 選手変更・追加登録は、監督会議までに所定のファイルにより再提出すること。
参加申込み締切 平成28年8月8日(月)17時必着とする。(以後の受付はしない)

【申込み先・申込みの問合せ】

(一社)十勝地区サッカー協会4種事務局長 宇野和哉

Eメールアドレス monpy@sea.plala.or.jp

携帯090-2814-2267

【競技事項の問い合わせ】

(一社)十勝地区サッカー協会4種委員長 草野康一

Eメールアドレス kk-g.best7@f1.octv.ne.jp

携帯090-1648-5844

大会参加料等振込口座(振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること)

銀行名:ゆうちょ銀行

口座番号:02730-8-39544(郵便振替口座)

口座名:十勝少年サッカー連盟

13. 組合せ

監督会議において抽選し決定する。

14. 帯同審判

- ① 出場チームは公認審判員(3級以上)を1名以上帯同させること。
- ② 帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込み書に記載すること。
- ③ 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとし、主審は(3級以上)の者が行い副審、補助審は(4級以上)のものが行う。チーム役員を兼ねる場合は審判業務を最優先す
- ④ (3級以上)を帯同できない場合は、申込み締切日までに下記あてまで連絡し、不帯同料として一試合毎3,000円を大会当日の朝、大会本部に納入すること。

【審判に関する問い合わせ】

(一社)十勝地区サッカー協会4種審判委員長 杉野全由

Eメールアドレス chapos-5@m2.octv.ne.jp

携帯090-3112-3711

15. 監督会議 平成28年8月18日(木) 19時 十勝プラザ401講習室
監督又はそれに準ずる者が出席すること。欠席の場合は本大会への参加を停止することもあ
16. 開会式 行わない。
17. 閉会式 平成28年9月3日(土) 13時45分予定 決勝トーナメント進出チームの出席とする。
18. その他
- ① 各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認める。選手証は大会初日、当該チーム試合前に確認する。
 - ② 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
 - ③ 大会参加にあつたては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基に「大会参加にあつたての注意事項」を遵守しなければならない。
 - ④ 荒天・震災・雷等、不足の事態が発生した場合は主管地区協会4種委員会(4種委員長、副委員長、事務局長、審判委員長などで構成)において協議のうえ対処する。
中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
 - ⑤ 観客席は選手席のコートを挟んだ向かい側に限定する。
 - ⑥ 父母席(観客席)からのサイドコーチングを禁止する。
 - ⑦ 対戦チームに試合を開始できない瑕疵が生じた場合は対戦チームを0-5の不戦敗とする。
 - ⑧ 本開催要項にない事例に関しては主管地区協会4種委員会において判断し対処する。
 - ⑨ 全道大会 2016年9月17日(土)～19日(月祝)札幌地区

以上

